



お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ

たましんレポート 2016

TAMASHIN REPORT
[平成27年4月1日～平成28年3月31日]

第83期 業務のご報告



ふるさと多摩 **武蔵野**
 ① 大型商業施設とアーケード街や個性的な商店が共存する吉祥寺エリア。
 ② 緑豊かな住環境が広がっています。
 ③ 人が交流し街を活性化することを目指す複合型公共施設「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」。

写真提供 ① 武蔵野市観光機構、② 学校法人成蹊学園、③ 武蔵野市

目次

理事長からのごあいさつ 1

地域金融機関としての役割 3

たましんの取り組み

〈企業・事業者への支援〉 5

〈個人の皆さまへのお手伝い〉 7

〈地域社会への取り組み〉 9

業績ハイライト

〈預金・年金振込・預かり資産〉 11

〈貸出金・事業所融資先数〉 12

〈損益の状況〉 13

〈自己資本比率〉 14

〈不良債権〉 15

〈貸出金業種内訳・有価証券〉 16

貸借対照表 17

損益計算書・剰余金処分 18

たましんの
コンプライアンスの考え方 19

たましんプロフィール・役員一覧・
連結される子会社 21

店舗ネットワーク 22

魅力にあふれ活気ある『地域と金庫の未来共創』のため、より多くの地域課題の解決に取り組んでまいります。

いつも〈たましん〉をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。平成27年度の活動をご報告する「たましんレポート2016」をお届けいたします。

1年間のたましんの取り組みとその結果をご覧ください、率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。皆さまの声に常に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。

理事長 **八木 敏郎**



平成27年度の経済環境について

平成27年度は、新興国経済の景気減速や原油価格の下落、世界的な株価の乱高下など、海外経済の動向が日本国内の景気に大きく影響を及ぼした1年であったと思います。また、平成28年2月には、日本銀行によるいわゆる「マイナス金利」が導入されましたが、いまだ景気の拡大には至っておらず、多摩地域においても不透明な状況が続いております。

このような中、〈たましん〉は地域のお客さまの課題にしっかりと向き合い、応えていく活動を行ってまいりました。

多摩地域の課題解決インフラとして

企業・事業者のお客さまには、創業・成長・再生・承継それぞれの局面における課題の解決に向けて積極的に取り組みました。個人のお客さまには、子育て世代・勤労世代が抱える課題や遺言・相続に関する課題の解決のお手伝いを強化するとともに、

平成27年度は、新興国経済の景気減速や原油価格の下落、世界的な株価の乱高下など、海外経済の動向が日本国内の景気に大きく影響を及ぼした1年であったと思います。また、平成28年2月には、日本銀行によるいわゆる「マイナス金利」が導入されましたが、いまだ景気の拡大には至っておらず、多摩地域においても不透明な状況が続いております。

オープンから10周年を迎えた「すまいるプラザ」についてあらためて多くの方に知っていただく機会を設けました。また、地域社会に対しては、福生市と地方創生に関する連携協定を締結するなど、地方創生に向けた取り組みを促進するとともに、これまで店舗のなかった稲城市に「稲城矢野口支店」をオープンしました。

こうした活動の結果、平成27年度の預金残高は引き続き増加しましたが、一方で、景気がいまだ不透明な中でお客さまの設備投資も伸び悩み、貸出金残高はやや減少しました。今後もお客さまの抱える課題への取り組みを強化してまいります。

平成28年度についても、中期経営計画2015で掲げた魅力にあふれ活気ある『地域と金庫の未来共創』を実現するため、地域の課題解決を担う人財を育成し、役職員一丸となって、お客さまの抱える課題の解決に取り組んでまいります。

会員の皆さまをはじめ、地域のお客さまにおかれましては、今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

基本方針

- わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1. 役職員一致の体制を整え
 2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
 3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
- 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すと同時に、地域社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行ってまいります。
4. 反社会的勢力の排除
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

◆3月末時点の計数については「〇年3月末」、期間中の計数については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。

理事長からのごあいさつ

企業・事業者への支援

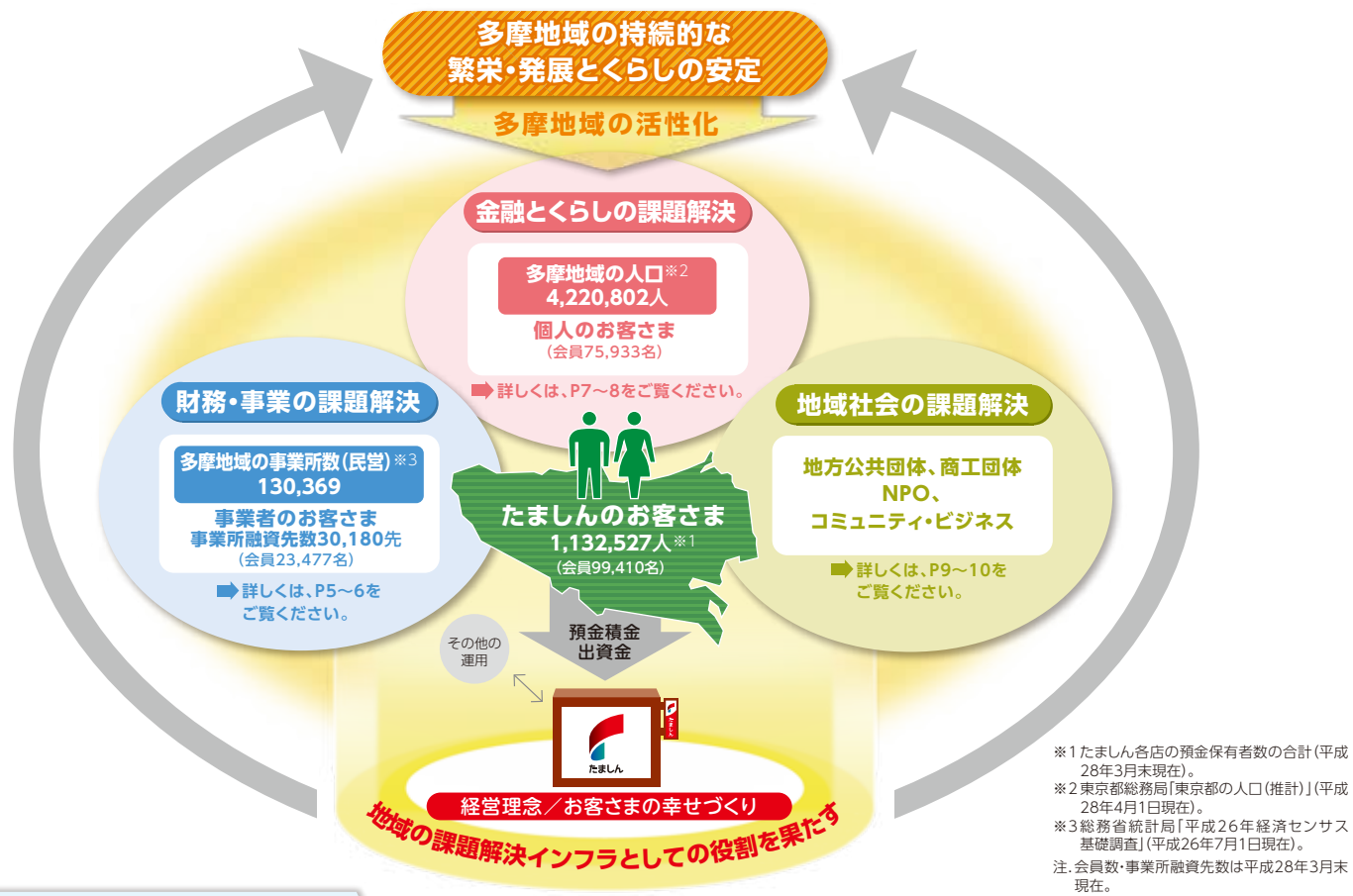
個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

〈多摩地域の活性化・お客さまの声を活かすしくみ〉

たましんはお客さまとともに多摩の明るい未来を創っていきます。



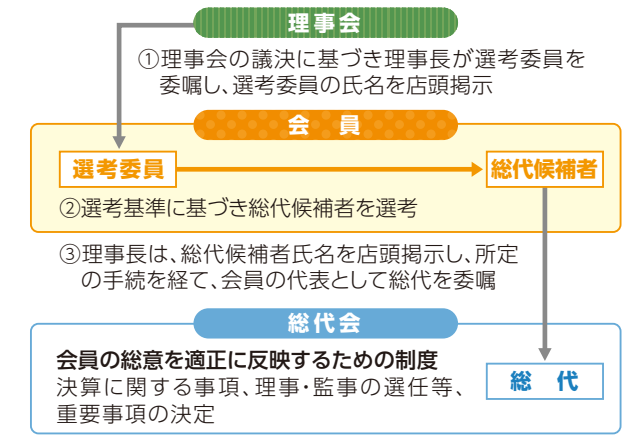
たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、日々の活動とよりよいサービスのために活かしてまいります。

◆総代会の仕組み

総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互惠」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じてたましんの経営に参加することとなります。しかし、たましんは、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、たましんでは、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

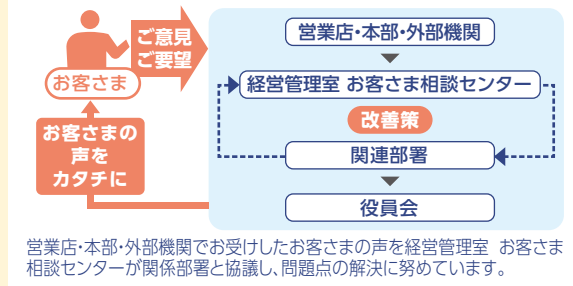
この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見がたましんの経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、たましんでは総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでいます。



◆お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当が日々接する「お客さまの声」こそが活動の指針です。

お客さまに、よりご満足いただける金融機関をめざして、たましんではこうした「お客さまの声」を業務やサービスの充実に役立てています。



◆たましんに寄せいただいた声について

平成27年度中にたましんに「お客さまの声」をお寄せいただき、経営管理室 お客さま相談センターへ報告されたご意見・ご要望・苦情等は3,442件でした(アンケート調査等をのぞく)。内訳は、商品性や設備、サービス等へのご意見・ご要望が1,531件、苦情が1,210件、その他のお褒めの言葉やご相談等が701件となっています。

課題解決サポートネットワーク

■たましんとともにお客さまの課題解決をサポートする子会社

たましんビジネスサービス株式会社

たましんリース株式会社

多摩保証株式会社

■お客さまの事業や地域経済のさらなる繁栄、文化の向上に幅広く取り組んでいます

たましん法人総合サービスBOB

多摩地域で事業を営む事業所を対象とした会員組織です。ビジネスマッチング、ビジネス書式ダウンロード、事業者向けイベントなど、様々なサービスをご用意しています。異業種交流の一環として「ぞっくぱらん交流会」を開催し、好評を博しています。



地域経済研究所

多摩の景況調査や各種経済データの収集・研究を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」を発行しています。



多摩らいふ倶楽部

多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織です。「安心したい」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの開催、地域情報誌「たまらび」のお届けなどを行っています。



公益財団法人たましん地域文化財団

多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」などを刊行しています。



地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

〈企業・事業者への支援〉



TAMASHIN'S TRY!

たましんはお客さまのビジネスをあらゆる局面でサポートします。

Topic I 創業 地域経済活性化のため、創業を積極的にお手伝いしています。

TAMA創業スクール

【第2回TAMA創業スクール】を全6回のカリキュラムで開催しました。

中小企業庁が実施する「平成27年度地域創業促進支援事業」の採択を受け、「第2回TAMA創業スクール」を全6回のカリキュラムで開催しました。全国で開催された256の創業スクールの中から「創業スクール10選」に選ばれました。



TAMA創業スクール



創業支援センターTAMA情報交換会

自治体や創業支援機関などと情報交換を行いました。



創業支援センターTAMA情報交換会

創業支援センターTAMA情報交換会を開催しました。産業競争力強化法に基づき連携して創業支援に取り組む自治体や創業支援機関などから53名の方が参加されました。平成28年度創業支援施策について参加者同士の情報交換や経済産業省担当者による講演を実施しました。



Topic III 成長 事業者の皆さまの新たな飛躍に向けた挑戦を力強く応援しています。

多摩ブルー・グリーン賞

多摩地域の優れた「技術・製品」「ビジネスモデル」を表彰しました。

第13回を迎えた多摩ブルー・グリーン賞には、113件のご応募をいただき、最優秀賞に新協電子株式会社(多摩ブルー賞)、武州工業株式会社(多摩グリーン賞)、ほか優秀賞6件、奨励賞14件および特別賞2件を決定しました。



表彰式

経営者研究会発足30周年記念 飛鳥II チャータークルーズ

【飛鳥II 横浜・仙台チャータークルーズ】を実施しました。

たましん経営者研究会が発足30周年を迎え、さらなる発展と会員相互の親睦を図るため、「飛鳥II 横浜・仙台チャータークルーズ2泊3日」を実施しました。記念講演や各種セミナー、オプションツアーを企画し、483名の方が参加されました。



横浜港出航の様子

Topic II 事業承継 地域社会の継続的発展を目指し、円滑な事業承継、次代を担う人材の育成をお手伝いしています。

事業承継サロン・事業承継セミナー



事業承継サロン

先輩体験者のエピソードから学ぶ「事業承継サロン」を新たにスタート

事業承継のイメージを掴んでいただくことを目的として、事業承継を無事に終えた先代社長や後継者の方を講師に迎え、体験を語っていただく「事業承継サロン」を開催しました。また、実際に事業承継を進めていく際に直面する課題と、その解決方法を専門家が紹介する「事業承継セミナー」を開催しました。

農業事業者への取り組み

【TAMA NEXTファーマーズプログラム 3期生】を実施しました。

農業者の経営力向上やネットワーク構築を目的に、次世代農業経営者を育成する経営塾「TAMA NEXTファーマーズプログラム 3期生」を実施しました。また、多摩地域の農業経営者、農業関連事業者、自治体が農業の維持・発展のために活発な意見交換を行い、課題の共有や解決策を考えるワークショップを実施しました。



都市農業振興基本法について考えるワークショップ

マニファクチャリング・インドネシア

機械関連見本市「マニファクチャリング・インドネシア2015」に、「TAMAブース」を展覧しました。

インドネシアで開催された機械関連見本市「マニファクチャリング・インドネシア2015」に、たましんが企画・運営を行った「TAMAブース」を展覧しました。「TAMAブース」出展は今回で3回目となり、多摩地域の企業5社が参加し、海外企業と多くの商談が行われました。



TAMAブース

ものづくり補助金申請支援

【ものづくり補助金】申請のための支援を積極的に行いました。

経済産業省による「平成27年度補正ものづくり・商業・サービス新展開補助金」の説明会を多摩地域の自治体や商工団体と連携して、17会場で開催し354名の方が参加されました。また、ブラッシュアップ相談会を7会場で開催し56名の方が参加されました。



説明会の様子

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

〈個人の皆さまへのお手伝い〉



TAMASHIN'S TRY!

たましんは安心して豊かな暮らしのお手伝いをします。

Topic I **くらしの相談・安心サポート** マネープランや保険、相続・遺言や住まいに関する様々なご相談にお応えできる体制を強化しています。

すまいるプラザ10周年記念セミナー

すまいるプラザが10周年を迎え、記念セミナーを開催しました。

すまいるプラザのオープンから10年目を迎えるにあたり、「資産運用」、「遺言・相続」、「健康」をテーマとした「10周年記念セミナー」を立川・吉祥寺・八王子の3会場で合計10回開催しました。全会場で定員数を上回るお申込みをいただき、653名の方にご参加いただきました。



10周年記念セミナーの様子

グランLife・パス

セカンドライフのお悩みや疑問にお応えするサポートサービスを開始しました。

プレシニア、シニア世代のお客さまの充実したセカンドライフを応援するトータルサポートサービスを開始しました。「退職金の運用」や「保険の見直し」のご案内、「複雑な年金手続き」のお手伝いなど、お客さまのお悩みや疑問にお応えしています。相続税の申告や後見人の申請、不動産の登記などに関するご相談には、専門家と連携して対応しています。



セカンドライフをもっと素敵に



Topic II **くらしの充実** 多摩地域に愛情と生きがいを持って暮らすお手伝いをしています。

たましんトラベルサークル

地域のコミュニティを大切に、ご満足いただける旅行を企画・監修しています。

「神々のふるさと山陰3日間の旅」を催行し、652名の方にご参加いただきました。また、「富岡製糸場とぐんま花燃ゆ大河ドラマ館を巡る上州路の一日」など日帰り旅行4コースを催行し、5,506名の方にお楽しみいただきました。



出雲大社

多摩カップ



決勝大会の様子

アマチュアゴルフ大会「多摩カップ2015」を開催しました。

多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決める「多摩カップ2015」を開催しました。決勝大会では、地区大会参加者2,122名の中から勝ち進んだ119名が熱戦を繰り広げました。

たましん相続あんしん館オープン

専門家と連携し、相続にまつわるお悩みにお応えします。



相続にまつわる悩みや疑問についてご相談いただける窓口として「たましん相続あんしん館」をオープンしました。「相続手続きがわからない」「専門家のアドバイスが欲しい」など、お客さまのご相談に専門家と連携してお応えしています。



たましん相続あんしん館

遺言代用信託

「遺言代用信託」の取扱いを開始しました。

相続の際に、葬儀費用や当面の生活費などすぐに必要になるお金を、あらかじめ指定した家族に一括して支払う「遺言代用信託」の取扱いを開始しました。



一時金給付型遺言代用信託 しんきん「思い伝える信託」

Topic III **子育て** 多摩地域の未来を担う世代を応援しています。

夏休み親子自然体験ひの・は・ら

子どもたちの夏の思い出づくりを応援する「夏休み親子自然体験ひの・は・ら」を開催しました。

多摩地域の豊かな自然の中で体を動かす機会とコミュニケーションの場として、「夏休み親子自然体験ひの・は・ら」を4日間にわたり開催しました。日本女子体育大学の学生サポーターも参加し、608名の方にお楽しみいただきました。



魚のつかみどりを楽しむ子どもたち

地域金融機関としての役割

企業事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト



TAMASHIN'S TRY!

たましんは地域とともに魅力・活気にあふれるまちづくりを目指します。

Topic I 地方創生の取り組み 地方創生に向けた取り組みを推進するため、リーダーシップを発揮しています。

TAMA地方創生スクール

【地域経済分析システム(RESAS)^{リーラス}】の活用について学びました。

自治体職員を対象に「TAMA地方創生スクール」を全5回のカリキュラムで開催しました。「地域経済分析システム(RESAS)」にシステムを提供している(株)帝国データバンクの担当者を講師に招き、RESASを活用した政策立案について学びました。



TAMA地方創生スクール

多摩地域の自治体向け勉強会

多摩地域の自治体向けに地方創生をテーマにした勉強会を開催しました。

多摩地域の自治体および支援機関を対象に、「子育て支援」、「地方創生加速化交付金申請書のブラッシュアップ」などをテーマに勉強会を6回開催しました。「子育て支援」をテーマにした勉強会では、自治体職員だけでなく、NPO法人などの関係者も参加し、官民の交流を深める場にもなりました。



「子育て支援」勉強会

まちづくりアイデアワークショップ



まちづくりアイデアワークショップ

多摩CBネットワークによる「地域経済分析システム(RESAS)^{リーラス}」の勉強会を開催しました。

たましんが事務局を務める多摩CBネットワークの主催で、中間支援組織向けに「地域経済分析システム(RESAS)」の勉強会を開催しました。多摩地域のNPO法人、市民活動団体、民間事業者、大学関係者など69名の方が参加されました。勉強会の実施後、分科会形式で、中間支援組織主催の「まちづくりアイデアワークショップ(RESAS活用ワークショップ)」が多摩地域各地で17回開催されました。地域の様々な方が参加し、「まち」を考えるきっかけとなりました。

Topic II 地域と連携したまちづくり 産業活性化を図るため、連携して取り組んでいます。

「福生市における地方創生に関する連携協定」締結

多摩地域の自治体と連携協定を締結し、地域課題の解決を進めています。

福生市と地方創生に関する連携協定を締結しました。地域課題の解決を図るため、地方創生に向けた取り組みを進めてまいります。現在、連携している他の自治体においても、創業支援や中小企業支援などの具体的な取り組みを通じて、産業活性化を図るお手伝いをしています。



福生市との連携協定式 加藤市長と八木理事長

Topic III 地域への情報発信

新春講演会

たましんRISURUホールで「新春講演会」を開催しました。

たましんRISURUホールで、恒例の新春講演会を開催しました。多摩大学学長寺島実郎氏を講師に迎え、「2016年の展望 世界と日本の新局面」と題した講演に、773名の方が耳を傾けました。



寺島実郎氏の講演

Topic IV ネットワークの充実 たましんの課題解決のサービスをより身近に。

稲城矢野口支店オープン

稲城市初の店舗、「稲城矢野口支店」をオープンしました。

平成28年3月30日に稲城市初の店舗となる「稲城矢野口支店」をオープンしました。2日間にわたり開催したオープン感謝デーには、2,500名を超えるお客さまが来店されました。

これにより、たましんは、多摩地域を中心に77店舗(出張所除く)を構えることになりました。たましんのサービスをより身近にご利用いただける地域が広がりました。



稲城矢野口支店



オープニングセレモニー

地域金融機関としての役割

企業事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

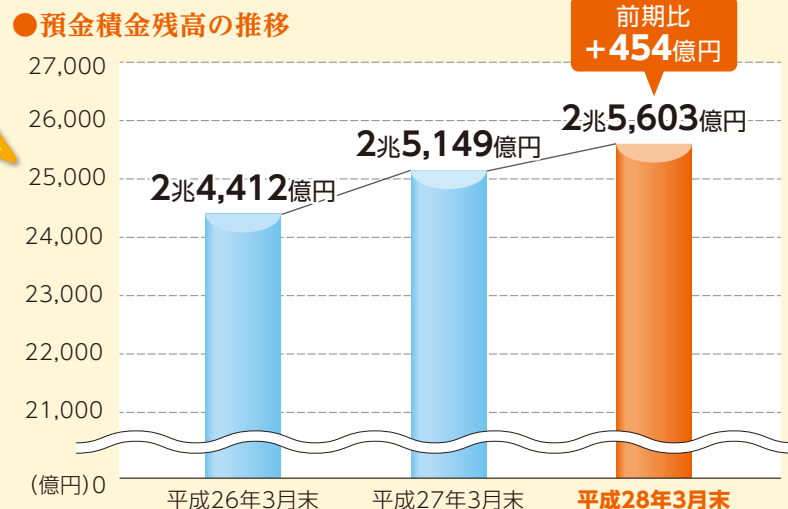
〈預金・年金振込・預かり資産〉



預金・年金振込は増加しました。

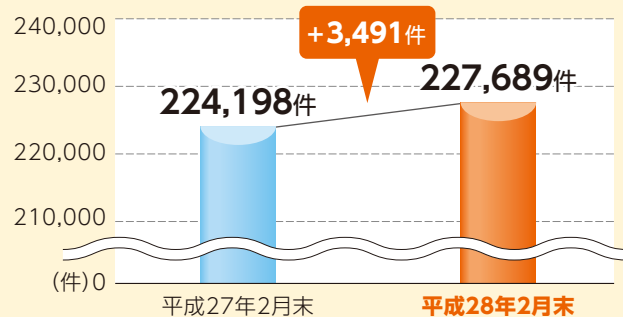
預金積金残高は
454億円増加
しました。

預金積金残高は、地域のお客さまからのご支持をいただいたことにより、前期より454億円増加し2兆5,603億円となりました。
今後も地域のお客さまの生活になくはならない地域金融機関として、安心してお取引いただけるサポート体制を築いてまいります。



年金振込件数は、
前年同月比で
3,491件増加
しました。

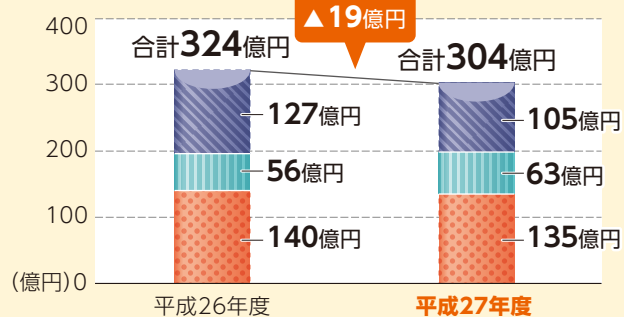
●年金振込件数の比較
お客さまから変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

預かり資産の
お取り扱い額は
19億円減少
しました。

●預かり資産取扱額の比較
ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



■個人向け国債 ■投資信託 ■個人年金保険+一時払終身保険
※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

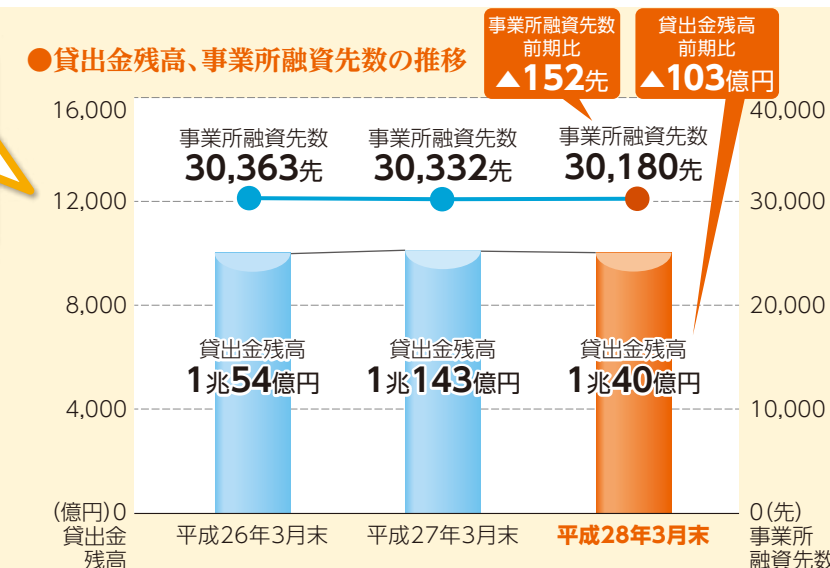
〈貸出金・事業所融資先数〉



貸出金・事業所融資先数は減少しました。

創業・事業承継支援など
より一層の**課題解決活動**
を進めます。

貸出金残高は、前期より103億円減少し、1兆40億円となりました。内訳は、事業性のご融資が30億円、個人のお客さまへのご融資が73億円の減少となっています。
融資をご利用いただいている事業所のお客さまの数は30,180先となりました。
地域のお客さまの悩みや課題に応える活動が十分でなかったとの認識のもと、今後はより一層行動力を増して取り組んでまいります。



※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。
※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれておりません。

《たましんの課題解決活動について》

たましんは、地域のお客さまの課題を共有し、的確なソリューションを提供することによりその課題を解決することをビジネスモデルとしています。企業・事業所のお客さまには、経営課題への助言、経営改善計画策定支援、外部機関や外部専門家との連携等、コンサルティング機能の発揮による経営改善や事業再生に取り組んでいます。個人のお客さまには、ライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。
今後も、課題解決活動を通じて多摩地域の一層の発展に貢献してまいります。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「貸付条件の変更等の状況」等については、たましんホームページに掲載しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

〈損益の状況〉



業務純益は58億円、当期純利益は35億円となりました。

収益をさらなる
地域貢献へ

貸出金利息や預け金利息などの減少、外貨資金調達コストの増加を主な要因とし、業務純益は前期比3.8億円減少の58.6億円、コア業務純益は前期比5.5億円減少の54.3億円となりました。

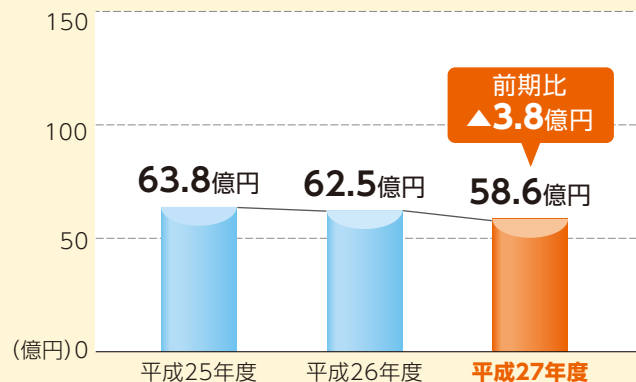
また、当期純利益については、前期比2億円減少の35.3億円となりましたが、引き続き安定した収益を確保することができました。

●損益の状況

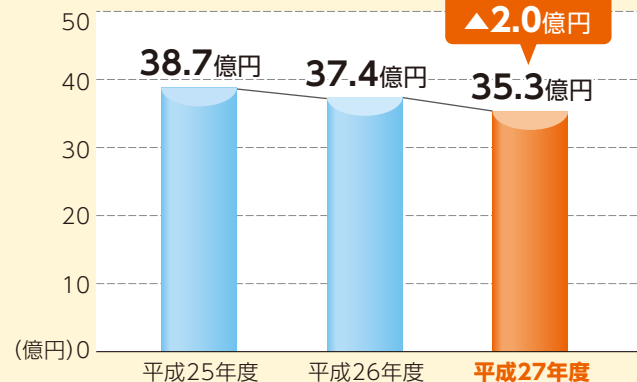
科目	平成26年度	平成27年度
業務粗利益	34,899	33,754
うち資金利益	32,538	32,110
うち役員取引等利益	2,165	2,228
うちその他業務利益	195	△ 584
一般貸倒引当金繰入額	△ 152	△ 188
経費	28,798	28,075
業務純益	6,252	5,868
コア業務純益	5,988	5,434
臨時損益	△ 715	△ 833
うち個別貸倒引当金繰入額	1,765	1,952
経常利益	5,532	5,028
特別損益	△ 627	△ 198
当期純利益	3,743	3,535

*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、18ページ記載の損益計算書における「経費」とは異なります。

●業務純益の推移



●当期純利益の推移



※業務純益とは…金融機関固有の利益指標で、基本的な業務の成果を示します。業務粗利益から業務遂行に必要なとされる費用である経費(除く臨時的経費)および一般貸倒引当金繰入額を除いたもので、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
 ※コア業務純益とは…業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益で算出され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

〈自己資本比率〉



自己資本比率は8.63%となりました。

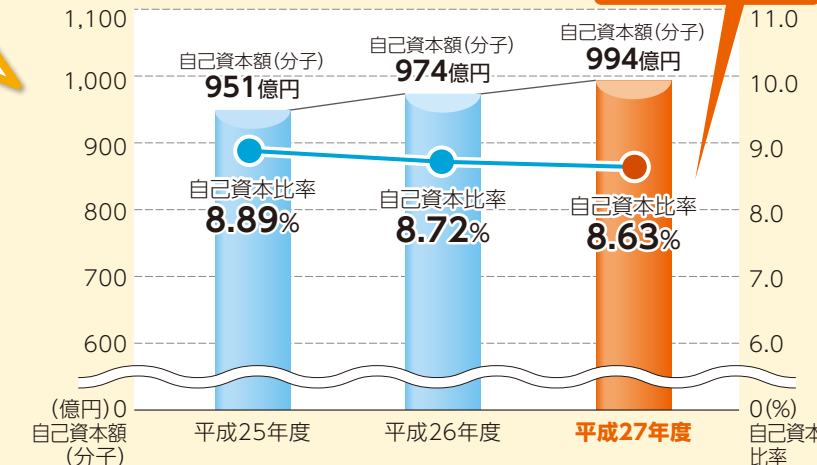
経営の
健全性向上へ

平成27年度の自己資本比率については、「自己資本の額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比19億円増加の994億円となりました。

一方、「リスク・アセット等の額」(分母)は、有価証券が増加したことなどにより前期比341億円増加の1兆1,517億円となり、自己資本比率は前期比0.09ポイント低下の8.63%となりました。

たましんは自己資本比率について、比率の高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一と考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

●自己資本比率の推移



自己資本の額 (コア資本に係る基礎項目の額 - コア資本に係る調整項目の額)
 信用リスク・アセットの額の合計額 + オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額

■自己資本の額の内訳

項目	平成27年度	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	100,067	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	96,678	
うち、出資金及び資本剰余金の額	24,007	
うち、利益剰余金の額	73,208	
うち、外部流出予定額(△)	536	
うち、上記以外に該当するものの額	△ 1	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,619	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	1,619	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,769	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	600	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	461	692
前払年金費用の額	138	207
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	99,467	

*自己資本比率の算出方法については、自己資本比率規制の改正に伴い平成25年度決算より一部変更されています。

■資産等の項目

項目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
信用リスク・アセットの額の合計額	3,022,183	1,086,969
資産(オン・バランス項目)	2,782,532	1,069,907
現金	26,011	—
政府・中央銀行向け等	785,447	24,865
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	768,613	201,878
法人等向け	407,398	303,200
中小企業等向け及び個人向け	325,052	228,722
抵当権付住宅ローン	76,038	25,946
その他	393,971	285,293
オフ・バランス取引等項目	239,539	16,265
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	795
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	110	0
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	—	64,757
リスク・アセット等の額の合計額	3,022,183	1,151,727

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

〈不良債権〉

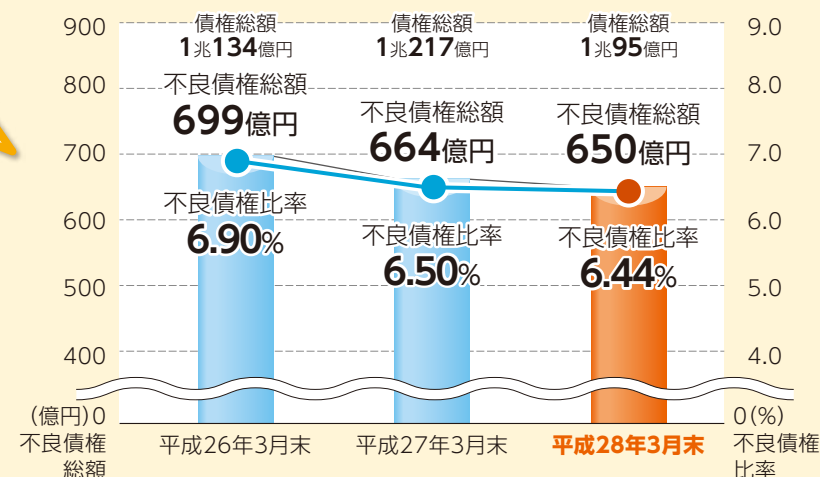


不良債権比率は6.44%です。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、**650億円**となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に改善方向にあります。その結果、金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成27年3月末より減少し650億円となり、不良債権比率は0.06ポイント低下し6.44%となりました。今後もお客さまのさらなる課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援を積極的に行ってまいります。

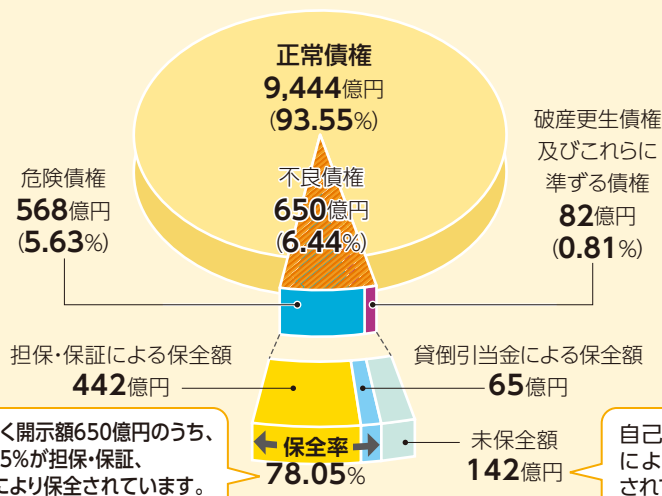
●不良債権の推移(金融再生法における開示債権)



※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象としています。

●金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況

※要管理債権はありません。



不良債権は、**しっかりと保全されています。**

正常債権を除く開示額650億円のうち、78.05%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの21.94%にあたる142億円は、自己資本(純資産1,183億円)により、全額カバーされています。

自己資本(純資産:1,183億円)により未保全額は全額カバーされています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

〈貸出金業種内訳・有価証券〉



ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、**幅広く、小口多数**

たましんは、特定の業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、多くのお客さまの課題を共有し、共に解決していくことで、地域で事業を営む方や地域で生活している方を支援するという、たましんの基本方針に基づいています。

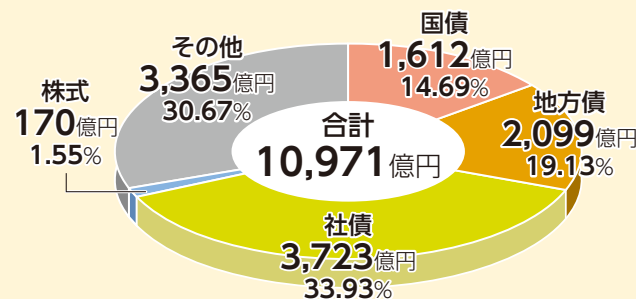
●貸出金業種別残高内訳

(単位:百万円)

業種区分	平成27年3月末		平成28年3月末		業種区分	平成27年3月末		平成28年3月末	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	98,199	9.6	100,257	9.9	物品貸業	2,050	0.2	1,906	0.1
農業、林業	562	0.0	607	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	10,107	0.9	10,037	0.9
漁業	0	0.0	—	—	宿泊業	788	0.0	775	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	149	0.0	121	0.0	飲食業	20,476	2.0	18,943	1.8
建設業	95,934	9.4	97,219	9.6	生活関連サービス業、娯楽業	11,963	1.1	11,142	1.1
電気・ガス・熱供給・水道業	717	0.0	1,130	0.1	教育、学習支援業	6,142	0.6	5,417	0.5
情報通信業	6,126	0.6	8,314	0.8	医療・福祉	36,191	3.5	37,779	3.7
運輸業、郵便業	15,030	1.4	14,599	1.4	その他のサービス	65,639	6.4	64,475	6.4
卸売業、小売業	91,497	9.0	92,778	9.2	地方公共団体	26,374	2.6	22,519	2.2
金融業、保険業	7,544	0.7	7,566	0.7	個人*	231,261	22.7	223,926	22.3
不動産業	287,604	28.3	284,490	28.3	合計	1,014,363	100.0	1,004,010	100.0
不動産売買業	30,477	3.0	31,809	3.1					
不動産賃貸・管理業	241,412	23.7	240,984	24.0					
不動産流動化等を目的とするSPC	—	—	—	—					
不動産関連地方公社等	15,714	1.5	11,696	1.1					

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

●有価証券の種類別残高内訳(平成28年3月末現在)



資金運用については、**各種リスク管理を行ったうえで国内の債券を中心に安定した運用**を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。株価は下落しましたが、国内外の金利が低下したことなどで、保有有価証券の評価益は314億円となりました。

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
 ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と時価等の差額です。
 ※3 左記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

●有価証券の評価差額の推移

(単位:億円)

		平成27年3月末	平成28年3月末		増減
		評価差額	取得原価等	時価等	
有価証券	株式	94	170	235	△ 28
	債券	116	7,435	7,634	198
	その他	67	3,365	3,415	△ 17
合計		277	10,971	11,285	314

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

業績ハイライト

◆第83期 貸借対照表

平成28年3月31日現在(単位:百万円)

科目	金額
現金	25,953
預け金	608,079
買入金銭債権	25
金銭の信託	6,080
商品有価証券	10
商品国債	5
商品地方債	4
有価証券	1,123,875
国債	167,808
地方債	213,487
社債	377,770
株式	23,591
その他の証券	341,217
貸出金	1,004,010
割引手形	11,339
手形貸付	24,667
証書貸付	956,135
当座貸越	11,867
外国為替	807
外国他店預け	749
買入外国為替	17
取立外国為替	40
その他資産	19,295
未決済為替貸	381
信金中金出資金	11,265
前払費用	17
未収収益	4,374
金融派生商品	909
金融商品等差入担保金	762
その他の資産	1,584
有形固定資産	32,229
建物	6,153
土地	21,490
リース資産	83
建設仮勘定	191
その他の有形固定資産	4,309
無形固定資産	1,601
ソフトウェア	970
リース資産	23
その他の無形固定資産	607
前払年金費用	479
債務保証見返	4,820
貸倒引当金	△ 8,171
(うち個別貸倒引当金)	(△ 6,551)
資産の部合計	2,819,097

科目	金額
預金積金	2,560,392
当座預金	55,204
普通預金	1,233,223
貯蓄預金	9,701
通知預金	2,322
定期預金	1,146,047
定期積金	90,927
その他の預金	22,965
コールマネー	101,176
債券貸借取引受入担保金	17,462
外国為替	6
売渡外国為替	6
その他負債	7,467
未決済為替借	613
未払費用	703
給付補填備金	97
未払法人税等	1,424
前受収益	152
払戻未済金	56
職員預り金	801
金融派生商品	54
金融商品等受入担保金	65
リース債務	108
資産除去債務	355
その他の負債	3,036
賞与引当金	1,130
退職給付引当金	27
役員退職慰労引当金	475
睡眠預金払戻損失引当金	288
偶発損失引当金	230
繰延税金負債	4,210
再評価に係る繰延税金負債	3,082
債務保証	4,820
負債の部合計	2,700,773
出資金	23,241
普通出資金	17,891
その他の出資金	5,350
資本剰余金	766
資本準備金	766
利益剰余金	73,208
利益準備金	21,680
その他利益剰余金	51,528
特別積立金	46,500
当期末処分剰余金	5,028
処分未済持分	△ 1
会員勘定合計	97,215
その他有価証券評価差額金	19,269
繰延ヘッジ損益	5
土地再評価差額金	1,833
評価・換算差額等合計	21,108
純資産の部合計	118,323
負債及び純資産の部合計	2,819,097

注.平成23年12月22日に協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成5年5月12日公布法律第44号)第15条第1項第1号の規定に基づき、発行済優先出資の全額を消却いたしました。優先出資の消却を受け、当事業年度より優先出資金5,350百万円をその他の出資金に振り替えて計上しております。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

◆第83期 損益計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日(単位:千円)

科目	金額
経常収益	39,880,715
資金運用収益	33,342,657
貸出金利息	21,225,591
預け金利息	1,321,567
有価証券利息配当金	10,305,791
金利スワップ受入利息	202
その他の受入利息	489,503
役務取引等収益	3,757,058
受入為替手数料	1,838,517
その他の役務収益	1,918,541
その他業務収益	862,354
商品有価証券売却益	150
国債等債券売却益	552,258
国債等債券償還益	2,775
金融派生商品収益	352
その他の業務収益	306,816
その他経常収益	1,918,645
償却債権取立益	519,255
株式等売却益	878,360
金銭の信託運用益	217,370
その他の経常収益	303,658
経常費用	34,851,981
資金調達費用	1,237,865
預金利息	944,641
給付補填備金繰入額	45,497
借入金利息	1,199
コールマネー利息	108,043
債券貸借取引支払利息	129,699
その他の支払利息	8,783
役務取引等費用	1,528,348
支払為替手数料	697,777
その他の役務費用	830,570
その他業務費用	1,446,513
外国為替売却損	1,065,501
国債等債券売却損	159,489
国債等債券償還損	150,910
その他の業務費用	70,610
経費	28,156,706
人件費	16,570,013
物件費	11,122,667
税金	464,025
その他経常費用	2,482,548
貸倒引当金繰入額	1,763,436
貸出金償却	61,208
株式等売却損	165,750
株式等償却	1,145
金銭の信託運用損	76,041
その他の経常費用	414,967
経常利益	5,028,733

科目	金額
特別利益	8,658
固定資産処分益	8,658
特別損失	207,512
固定資産処分損	168,935
減損損失	38,576
税引前当期純利益	4,829,879
法人税、住民税及び事業税	1,586,272
法人税等調整額	△ 292,205
法人税等合計	1,294,067
当期純利益	3,535,811
繰越金(当期末残高)	1,882,415
土地再評価差額金取崩額	△ 389,951
当期末処分剰余金	5,028,274

◆第83期 剰余金処分 平成27年4月1日～平成28年3月31日(単位:円)

科目	金額
当期末処分剰余金	5,028,274,992
繰越金(期首残高)	1,882,415,028
土地再評価差額金取崩額	△ 389,951,681
当期純利益	3,535,811,645
剰余金処分額	3,896,748,525
利益準備金	360,000,000
普通出資に対する配当金(年3.0%)	536,748,525
特別積立金	3,000,000,000
繰越金(当期末残高)	1,131,526,467

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

損益計算書・剰余金処分

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

安心してお取引引きいただける態勢を強化しています。

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、誰もが安心して暮らしていける地域をしっかりと支えていけるよう、経営管理を強化しています。

◆内部統制方針について

たましんでは、継続的に内部統制システムの整備を進め、その実効性を確保するため「内部統制方針」を定めています。

本方針では、理事会が決定する重要な業務執行について、「理事及び職員の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制」など整備すべき体制及び事項を明確にしています。また、内部統制管理の充実のため、コンプライアンス統括部署、統合的リスク管理部署、反社会的勢力に対する主管部署、子会社統括管理部署、及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割についても定めています。

平成27年度は、「内部統制方針」に基づき、経営の透明性と客観性を確保するために、非常勤理事を議員とし、理事会・代表理事へ経営に関するアドバイスなどを行う「経営諮問会議」を設置しました。

◆内部監査について

内部監査とは、組織体の経営目標の効果的な達成に役立つことを目的として、公正かつ独立の立場で、業務運営の効率性と有効性、財務諸表の信頼性、法令等および社内規定の遵守状況等を評価し、その結果に基づいて助言・勧告を行う活動です。

たましんでは、業務運営部門(子会社を含む)から独立した立場の監査室が、業務運営部門の内部統制の有効性、業務取扱の適切性等を検証し、その結果を検討・評価して理事会へ報告しています。また、関連部署に対しては問題点の改善に向けた助言・提言を行う他、改善状況の確認を行っています。

◆コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

1 信頼の確保

多摩信用金庫は、公共的使命と社会的責任を十分認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまから信頼を確保します。

2 誠実で公明正大な企業活動

多摩信用金庫は、法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3 地域社会への貢献

多摩信用金庫は、お客さまや地域の課題を共有し、解決することにより地域社会へ貢献します。

4 適切な情報開示の徹底

多摩信用金庫は、経営等の情報を公正かつ適切に開示することにより、透明な経営を実現します。

5 反社会的勢力の排除

多摩信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除します。

◆コンプライアンス態勢について

コンプライアンス態勢の整備	コンプライアンスの運営態勢
信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としています。 たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の整備に努めています。	コンプライアンスの運営態勢としては、経営管理室をコンプライアンスを統括する部門として位置付け、法令等遵守の遂行に必要な権限を付与し、営業推進部門等からの独立性を確保し牽制機能を発揮させ、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めています。 また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めています。 平成27年度は、外部の弁護士、学識経験者を委員とする「コンプライアンス外部評価委員会」を新たに設置し、誠実かつ公正な経営を実践するために、コンプライアンス態勢整備等についてモニタリング・評価、助言・提言を行う態勢としました。
コンプライアンス・マニュアル	コンプライアンス・プログラム
企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っています。	年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しています。

◆個人情報等保護について

たましんは、金融機関としてお客さまの個人情報と個人番号及び特定個人情報(以下「個人情報等」といいます。)を適切に取り扱うことが重要であると認識し、個人情報等の適切な保護と利用を図るため、個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)を策定し、公表しています。

また、たましんでは、お客さまの個人情報等の適正な取扱いに関する法令その他の規範を遵守しています。さらに、個人情報等の取扱いに関する役員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報等が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しています。

◆理事会

平成27年度の理事会は、平成27年4月22日を第1回として以後19回開催し、たましんの経営上の基本的事項を決定しました。

また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

◆財務局金融検査・日本銀行考査

平成27年度は財務局による金融検査及び日本銀行による考査は実施されませんでした。

◆監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する「員外監事」を選任しています。

また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

◆会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

地域金融機関としての役割

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み

たましんのコンプライアンスの考え方

◆たましんプロフィール

平成28年3月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫	店 舗 数	本支店……77／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……59
純 資 産	1,183億円	役職員数	2,246名(パート240名含む)
普通出資金	178億円	職 員 数	1,992名(男性1,155名、女性837名)
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号		

◆役員一覧

平成28年3月末現在

会 長(代表理事) 佐藤 浩二	常勤理事 谷 邦義	理事 秋本 誠一	常勤監事 杉本 節次
理 事 長(代表理事) 八木 敏郎	常勤理事 橋本 浩	理事 岩崎 春伸	監 事 安藤 謙治
専務理事(代表理事) 石垣 圭一	常勤理事 反町 聡	理事 関塚 時紀生	監 事 小沢 伸光
常務理事(代表理事) 加幡 英雄	常勤理事 齊藤 裕之	理事 猿渡 昌盛	監 事 眞田 幸光
常務理事(代表理事) 小俣 勝俊	常勤理事 房 哲雄		(員外)
常務理事(代表理事) 福田 博之	常勤理事 前川 秀幸		監事 眞田幸光は、 信用金庫法第32条第5項の 監事です。
	常勤理事 金井 雅彦		

◆連結される子会社

平成28年3月末現在

たましんビジネスサービス株式会社	たましんリース株式会社	多摩保証株式会社
設立／昭和41年3月24日 所在地／〒190-0022 立川市錦町4-4-4 TEL／042-527-3008 FAX／042-522-7893 資本金／4千万円 当金庫出資比率／100% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶各種集中事務処理▶ATMの監視、運用管理▶債権書類管理 ▶現金精査、定期的集配金▶メールカーの運行、輸送警備 ▶重要書類の回収、保管、廃棄▶各種物販▶コムセンターの管理 ▶駐車場、ランド、研修所、倉庫管理 常勤役員／代表取締役 小野 和久 常務取締役 黒木 正人 取 締 役 高橋 裕	設立／昭和58年6月15日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-528-1131 FAX／042-528-1892 資本金／5千万円 当金庫出資比率／74.8% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ▶生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、 器具、設備などの動産リース ▶電子計算機ソフトウェアの販売および賃貸 常勤役員／代表取締役 保坂 正憲 取 締 役 春日 隆志 取 締 役 佐川 暢男	設立／昭和60年6月3日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-524-6311 FAX／042-529-6063 資本金／1千万円 当金庫出資比率／51% 子会社出資比率／49% 主な業務内容／ ▶住宅金融に係る信用保証業務および信用調査業務 常勤役員／代表取締役 小島 清

◆店舗一覧(81カ所)

平成28年5月末現在

店舗名	所在地	電話	店舗名	所在地	電話			
立川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911		永山支店	多摩市永山1-5 ベルブ永山	042-356-2511	
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211		多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121	
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	国立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111	
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511		東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111	
	栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111	
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411		イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991	
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741		残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111	
	幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	日野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311	
	武蔵野	成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12		0422-54-3321	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
武蔵境南口支店		武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221		豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111	
西出張所		武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111		豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123	
武蔵野支店		武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211		平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611	
吉祥寺支店		武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741		高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911	
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	八王子		八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711	
三鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15			0422-44-2121	西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9			0422-47-7385	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5			042-463-1121	宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7		042-423-3111	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611	
調布	調布支店	調布市国領町1-9-8		042-482-6121	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721	
	調布北口支店	調布市布田1-45-6		042-482-8176	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111	
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4		042-385-1111	八王子中央支店	八王子市八日町1-16※	042-623-0111	
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7		042-384-5111	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311	
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1		042-477-2111	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211		
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021		
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511		
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511		
小平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211		
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311		
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311		
	花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	昭島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111	
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551		拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111	
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221		郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111	
府中	府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311		
	中河原支店	府中市吉吉町5-2-1	042-366-3311	福生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111	
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311		瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111	
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	羽村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111	
東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	野川支店		あきる野市野辺539-1	042-559-3111		
稲城	稲城矢野口支店	稲城市矢野口220	042-379-3451	あきる野	あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111	
					相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※建替のため仮店舗所在地を記載しています。

地域金融機関としての

企業 事業者への支援

個人の皆さまへの
お手伝い

地域社会への取り組み

たましんプロフィール・役員一覧・
連結される子会社店舗ネットワーク

● 店外キャッシュサービスコーナー (59カ所)

平成28年5月末現在

立川	高島屋立川店内	東久留米	QRURUNE東久留米店内	国立	国立旭通り*	昭島	昭島市役所内
	立川市役所内	小平	ブリヂストン小川東町		さえき国立店前		いなげや昭島中神店向かい
	いなげや幸店前	武蔵野	いなげや小平学園西町店前	フレスポ国立南内	昭島駅北口前		
	いなげや立川栄町店前		東大和	イトーヨーカドー東大和店内	イオン昭島ショッピングセンター内		
	マルエツ武蔵砂川店前	府中	いなげや小平小川橋店内	BIGBOX東大和店前	エコス拝島店前		
	京王ストア立川店前		武蔵村山	ダイエー武蔵村山店内	イトーヨーカドー拝島店内		
	多摩モノレール立川南駅前	八王子	いなげや東村山市役所前店内	スーパーアルプス日野店前	拝島駅構内		
	伊勢丹立川店前		日野	ヤマダ電機府中店前	イトーヨーカドー八王子店内		ヤオコー西武立川駅前店内
	若葉ケヤキモール内		府中	京王ストア栄町店前	スーパーアルプス宇津木台店前		ジョイフル本田瑞穂店内
	西国立駅前		府中	府中駅南口くるる内	京王八王子駅前		いなげや羽村富士見平店前
立川北口	府中		MINANO分倍河原店内	京王山田駅前	羽村駅西口		
ららぽーと立川立飛内	府中		府中市役所内	西八王子駅構内	いなげやあきる野雨間店前		
武蔵野	国立	府中駅構内	ザ・マーケットプレイス八王子内	あきる野市役所内			
三鷹	国立	オリンピック国立店前	京王高尾駅南口	日の出	イオンモール日の出内		
		国立市役所内			※平成28年7月31日をもって営業を終了します		

● たましんすまいるプラザ

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山・保険なっ得館 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後7時 午前10時～午後3時	12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3
たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅 ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前10時～午後7時 午前10時～午後6時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日 土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店 サザンスカイトワー八王子1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (多摩センター支店 京王プラザホテル多摩4階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるプラザ府中 (府中支店1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-009-246
たましんすまいるセンター (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	平日:午前9時～午後5時 相続あんしん館 平日:午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-289 0120-033-118

● 外貨両替専門店舗

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057

● その他の施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんインキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース	午前9時～午後5時30分 入居者24時間利用可能	土・日・祝日・12/29～1/3 入居者365日利用可能
たましん事業支援センター (Winセンター) (本店駐車場隣 ファール立川ビル1階)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265
たましん事業支援プラザ (Winプラザ) (京王プラザホテル多摩3階)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	042-389-1133

たましんレポート 2016

[第83期 業務のご報告]

多摩信用金庫

〒190-8681

東京都立川市曙町2丁目8番28号

TEL: (042) 526-1111 (大代表)

http://www.tamashin.jp

お問い合わせ

お客さま照会センター

● 本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ● 出資、会員に関するお問い合わせは

☎ 0120-187-329

☎ 0120-077-441

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。本誌についてのアンケートを掲載しておりますので、ホームページから「たましんレポート」で検索してください。多くの皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。